

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 2 部門第 6 区分
 【発行日】平成 27 年 7 月 16 日 (2015.7.16)

【公開番号】特開 2013-249135 (P2013-249135A)
 【公開日】平成 25 年 12 月 12 日 (2013.12.12)
 【年通号数】公開・登録公報 2013-067
 【出願番号】特願 2012-127606 (P2012-127606)
 【国際特許分類】

B 6 5 B 9/06 (2012.01)

B 3 1 F 1/10 (2006.01)

【F I】

B 6 5 B 9/06 Z

B 3 1 F 1/10

【手続補正書】
 【提出日】平成 27 年 5 月 29 日 (2015.5.29)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

帯状包装材を製袋器に通過させる際に幅方向に略閉じるように曲成し、当該曲成した前記帯状包装材を縦方向又は横方向に送るうちに両側縁部を縦シールして筒状包装材に形成し、前記筒状包装材内に包装物を充填し、前記筒状包装材を横断方向に横シールして袋包装体を製造する縦型又は横型の製袋充填包装機において、

薄厚の円板、当該円板の板側面の各側において、前記板側面の外縁部をローラ端面間で挟む態様で前記円板の板厚方向に移動可能に配置されている一対の挟みローラ、及び前記挟みローラを前記円板に押し付ける押付け力を付与する付勢手段が、包装材への筋目を付与する筋目付与部を構成しており、

前記筋目付与部において、前記円板の前記外縁部と前記挟みローラの前記ローラ端面との間で包装材を挟み付けることにより、当該包装材に筋目を付与することを特徴とする製袋充填包装機における包装材筋付け装置。

【請求項 2】

一対の前記挟みローラは前記円板の外方において前記円板の回転軸と平行な同一回転軸上に配置されており、前記挟みローラの前記ローラ端面と前記円板の前記外縁部の表面とは互いに平行平坦であって且つ一部同士が重なり部分を形成しており、当該重なり部分において前記包装材をその表裏間で挟み付けていることを特徴とする請求項 1 に記載の製袋充填包装機における包装材筋付け装置。

【請求項 3】

前記挟みローラを前記付勢部材の前記押付け力に抗して前記円板の前記板側面から離反する方向に移動させる押付け解除手段を備えていることを特徴とする請求項 1 又は 2 に記載の製袋充填包装機における包装材筋付け装置。

【請求項 4】

前記包装材は帯状包装材であり、前記筋目付与部の位置を前記帯状包装材の送り方向に対して交差する幅方向に調整可能とする位置調整機構を備えていることを特徴とする請求項 1 ~ 3 のいずれか一項に記載の製袋充填包装機における包装材筋付け装置。

【請求項 5】

前記円板の前記外縁部と前記挟みローラの前記ローラ端面との間で挟み付けられる前記包装材の筋付け予定部分又は筋付け最中部分に加熱用のホットエアを吹き付けるノズルを備えていることを特徴とする請求項 1 ~ 4 のいずれか一項に記載の製袋充填包装機における包装材筋付け装置。

【請求項 6】

前記筋目付与部の前記包装材送り方向下流に、通過する前記包装材に幅方向に引張する力を付与して前記包装材に生じた皺を伸ばす皺伸ばしローラを備えていることを特徴とする請求項 1 ~ 5 のいずれか一項に記載の製袋充填包装機における包装材筋付け装置。

【請求項 7】

帯状包装材を製袋器に通過させる際に幅方向に略閉じるように曲成し、当該曲成した前記帯状包装材を縦方向又は横方向に送るうちに両側縁部を縦シールして筒状包装材に形成し、前記筒状包装材内に包装物を充填し、前記筒状包装材を横断方向に横シールして袋包装体を製造する縦型又は横型の製袋充填包装機において、

薄厚の円板、当該円板の板側面の各側において、前記板側面の外縁部をローラ端面間で挟む態様で前記円板の板厚方向に移動可能に配置されている一対の挟みローラ、及び前記挟みローラを前記円板に押し付ける押付け力を付与する付勢手段によって、包装材に筋目を付与する筋目付与部が構成されており、

前記円板の前記包装材への当接位置における薄厚周面の周速方向を前記包装材の送り方向に沿わせ、前記円板の前記外縁部と前記挟みローラの前記ローラ端面との間で前記包装材を前記付勢手段によってその送り方向に交差する方向に挟み付け、当該挟み付けた状態で前記包装材を前記筋目付与部に通過させることにより、前記包装材に筋目を付与することを特徴とする製袋充填包装機における包装材筋付け方法。

【請求項 8】

前記挟みローラを前記付勢部材の前記押付け力に抗して前記円板の前記板側面から離反する方向に移動させることにより、前記包装材への前記筋目の付与を中断させることを特徴とする請求項 7 に記載の製袋充填包装機における包装材筋付け方法。